

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	藤田 幸久 (民主)	外山 齋 (民主)	中山 恭子 (自民)
理事	川上 義博 (民主)	徳永 久志 (民主)	松山 政司 (自民)
理事	山根 隆治 (民主)	白 眞勲 (民主)	山崎 正昭 (自民)
理事	山谷 えり子 (自民)	前川 清成 (民主)	魚住 裕一郎 (公明)
理事	山本 一太 (自民)	森 ゆうこ (民主)	風間 昶 (公明)
	風間 直樹 (民主)	衛藤 晟一 (自民)	山下 芳生 (共産)
	川合 孝典 (民主)	関口 昌一 (自民)	(21.1.5 現在)

(1) 審議概観

第171回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

麻生内閣総理大臣は、施政方針演説において、拉致、核、ミサイル問題を包括的に解決し、不幸な過去を清算し、日朝国交正常化を実現すべく取り組むこと、また、六者会合において非核化プロセスを前進させるとともに、すべての拉致被害者の一刻も早い帰国の実現に向け、北朝鮮に対し、早期に全面的な調査のやり直しを開始するよう、具体的な行動を強く求めていくことを表明した。

3月16日、北朝鮮による拉致問題等に関する実情調査のため新潟県佐渡市において視察を行い、曾我ひとみさんとその母ミヨシさんの拉致現場を実地調査するとともに、新潟県、佐渡市、新潟県警察本部から、拉致事案の経緯、曾我ひとみさんと御家族の帰国後の状況、拉致問題に関する県・市の取組等について説明を聴取し質疑を行った。次いで、曾我ひとみさんとの懇談を行い、拉致問題の早期解決、生活支援への要望、現在の御家族の様子と将来の見通し等について意見を聴取した。

4月5日、北朝鮮がミサイルを発射し、これを受けて国連安全保障理事会は、4月13日、北朝鮮による発射を非難する議長声明を発出した。

4月27日、上記視察について視察委員から報告を聴取するとともに、北朝鮮をめぐる最近の状況について中曽根外務大臣から、拉致問題をめぐる現状について河村国務大臣からそれぞれ報告を聴いた後、北朝鮮のミサイル発射、六者会合の再開と拉致問題、北朝鮮に対する追加制裁措置、北朝鮮のミサイル発射に関する国連安保理議長声明、拉致被害者等給付金の支給等について質疑を行った。

5月25日には北朝鮮が地下核実験を実施し、これを受けて国連安保理は、6月12日、北朝鮮の核実験を非難し、制裁措置の強化を含む追加的措置を定めた決議第1874号を採択した。

(2) 委員会経過

○平成21年1月5日(月)(第1回)

- ・特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成21年4月27日(月)(第2回)

- ・北朝鮮による拉致問題等に関する件について委員から報告を聴いた。
- ・北朝鮮をめぐる最近の状況に関する件及び拉致問題をめぐる現状に関する件について中曽根外務大臣及び河村国務大臣からそれぞれ報告を聴いた。
- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・北朝鮮のミサイル発射に関する件、六者会合の再開と拉致問題に関する件、北朝鮮に対する追加制裁措置に関する件、北朝鮮のミサイル発射に関する国連安保理議長声明に関する件、拉致被害者等給付金の支給に関する件等について河村国務大臣、中曽根外務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森ゆうこ君(民主)、風間直樹君(民主)、
山下芳生君(共産)